

平成30年12月7日  
京都府中丹東農業改良普及センター  
京都府中丹西農業改良普及センター

## 大雪及び低温による被害防止の技術対策について

大阪管区気象台発表の「向こう3か月の天候の見通し」(平成30年11月21日)及び「向こう1か月の天候の見通し」(平成30年11月15日)によると、平均気温は「高い」降雪量は「少ない」と見込まれています。しかし寒気の影響により突然の大雪に見舞われる可能性もあります。

については、大雪や低温によるハウスや農作物等の被害を防ぐため、次の技術対策を徹底してください。

### 1 ハウス園芸品目 (野菜・花)

パイプハウスの雪害は、重く湿った雪が降ったときに発生しやすくなります。降雪前にハウス内外の点検と備えを行うとともに、積雪予報の情報収集に努め、雪が降り始めてからの対応を素早く行う。

#### (1) 点検・補強

- ①ハウスの屋根中央部が陥没しないように、補強用の支柱をできるだけ細かな間隔で立てる。支柱には、鉄パイプのほか、たわみが少ない間伐材や竹も利用できる。間伐材等を利用する場合は、支柱の先端がずれないように少し切れ込みを入れ、布等で覆いビニール等の被覆資材を破らないようにする。また、支柱が積雪の重みで土に沈まないように、ブロックなどを敷く。
- ②ハウス内に直管で筋交いを設置し、ハウスの横倒れを防ぐ。既設の筋交いは台風等で緩んでいることがあるため、きっちりと固定されているか点検を行う。
- ③ビニールのたるみは屋根雪の滑落を阻害するため、ハウスバンドの緩みを点検し、きっちりと張る。また、ビニールが破れていると、室温が低下しやすく、雪が積もりやすくなるため、修復する。
- ④当面、作物を栽培する予定がないハウスでは、降雪前に被覆資材を外す。フルオープンハウスで休作等により天井の開放が可能な場合は、降雪前に開放する。
- ⑥多量の積雪が予想され、通常の除雪作業ではハウスの倒壊防止が難しいときは、緊急的にビニールを切断することを検討する。

## (2) 降雪時の対策

- ①雪が降り始めたときは、ハウスの屋根の雪を早めに除雪する。
- ②暖房機が設置されている場合は、内部被覆を解放してハウス内を加温し、屋根付近の温度を高め、雪を滑落させる。暖房機がない場合は、被覆資材や開口部の点検を十分に行い、入り口やサイドに内張カーテンを設置して、ハウスを密閉し、寒気がハウス内に入らないようにする。
- ③雪が屋根に積もった後は、倒壊の危険があるため、ハウス内への立ち入りは控える。
- ④ハウス側面に滑落した雪が多く、屋根の雪と繋がると、屋根の雪が落ちなくなるため、側面の雪は早めに除去する。

## (3) 低温障害対策

施設栽培で、暖房機が設置されている場合は、加温して凍霜害の回避、軽減を図る。葉菜類では、タフベル、パオパオ等の資材を直掛けし、凍霜害を防止する。

## 2 果樹

- ①棚仕立ての樹種（ブドウ、ナシ、キウイフルーツ等）では、棚が壊れるなど思わぬ被害を受けることがある。降雪前に荒せん定をするとともに、果樹棚を点検し、補強や修繕を行う。
- ②樹冠や枝条、棚上に積もった雪は早めに払い落とす。
- ③落葉果樹では、荒せん定を行い、枝数を少なくする。
- ④根雪になる地域では、竹等を利用して、棚を支える支柱をたくさん立てて、被害を軽減する。棚のない樹種では、主だった枝（主枝、垂主枝等）に直接支柱を立てる。
- ⑤防鳥網等の被覆物は必ず降雪前に取り除く。
- ⑥雪の重みで枝が折れた場合は、できるだけ早くせん定し、切除面には癒合剤を塗布する。

## 3 茶

- ①降雪前に茶株面の上に遮光率 50～70%程度の被覆資材を直掛けすることで、積雪圧が分散され、株割れや枝折れが防止できる。この場合、資材がたるまないように均一に展張する。ただし、株が小さく、株と株の間の空間が大きい場合には、かえって被害が助長されるので、直掛けは避ける。なお、生育に悪影響が出ないよう、被覆期間は長くても 12 月上旬～3 月中旬頃までとする。資材の取り外しは茶樹が急激に日光に当たらないよう、曇天の日を選んで行う。

- ②被覆棚のある茶園では、被覆資材が広がっていると積雪により棚が倒壊するおそれがある。被覆資材が支柱にしっかりと固定されているか点検し、不十分な場合は、被覆資材をよく束ねて、支柱へ固定し直す。また、被覆資材を固定している紐が劣化している場合も、風で紐が切れて被覆資材が広がり積雪により棚が倒壊するおそれがあるため、忘れずに点検する。
- ③定植1年目から秋せん枝を行い、その後定植3年目までのせん枝は、春と秋の年2回実施する体系（丹後方式）により、枝条を充実させ、積雪による枝折れ被害を軽減できる。（平成23年度普及に移す試験研究成果12頁）

<http://www.pref.kyoto.jp/nougijyutsu/documents/h23fukyushikenka.pdf>